

令和7年度「学校教育アンケート」のまとめ

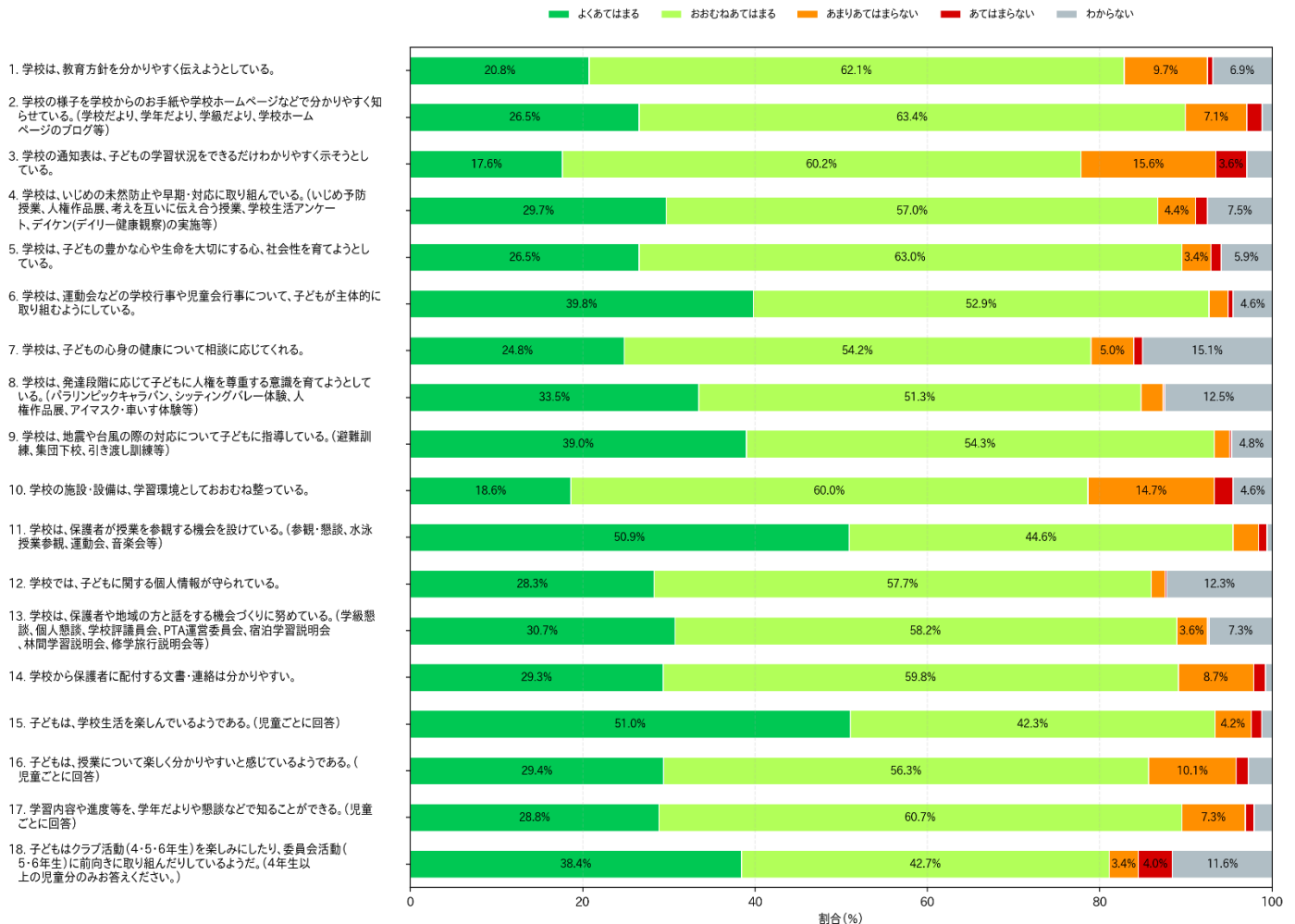
令和8年2月20日
(2026年)
吹田市立古江台小学校
校長 坪野 正樹

本校では、よりよい学校づくりを進めるため、保護者の皆様を対象に「学校教育アンケート」を実施しました。ご多用の中、572名の方にご回答いただき、ありがとうございました。以下に、アンケート結果の概要と、学校としての分析・今後の改善に向けた取り組みをお知らせいたします。

1 アンケートの概要

- 実施時期: 令和7年12月
- 対象: 全校保護者
- 回答数: 572件
- 回答内容: 学校の教育活動、学校行事、学習環境、子どもの様子等(全18項目)

2 アンケート結果の概要



【全体的に】

全体として高い肯定的評価が続いています。多くの項目で「よくあてはまる・おおむねあてはまる」といった肯定的な回答が高い水準でした。とくに、「防災に関する指導(Q09)」「授業参観の機会(Q11)」「子どもたちの学校生活への満足度(Q15)などは、引き続き90%以上の高い評価をいただいています。

「施設・設備の満足度(Q10)」では大幅な改善が見られました。「クラブ活動・委員会活動への子どもの前向きな取り組み(Q18)」についても、改善が進んでいると捉えられます。

「通知表の分かりやすさ(Q03)」、「心身の健康相談(Q07)」などは、一定の改善が見られる一方、さらなる向上が求められる分野です。通知表の項目を分かりやすく伝える補助資料の改善、相談しやすい環境づくり等を、引き続き進めてまいります。

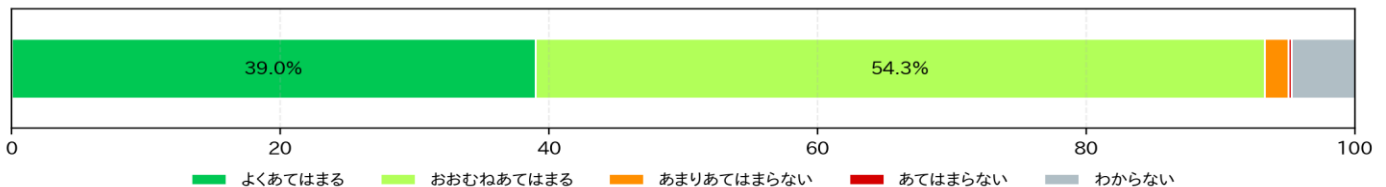
3 肯定的な意見が多い項目

<Q09: 災害時等の安全指導>

今年度 **93.3%** ← 前年度 93.0% / +0.3pt

避難訓練や引き渡し訓練、集団下校の定着が安心感につながっていると考えられます。安全は学校への信頼の土台であるため、引き続き丁寧な実施を行っていきます。

Q09 学校は、地震や台風の際の対応について子どもに指導している。(避難訓練、集団下校、引き渡し訓練等)

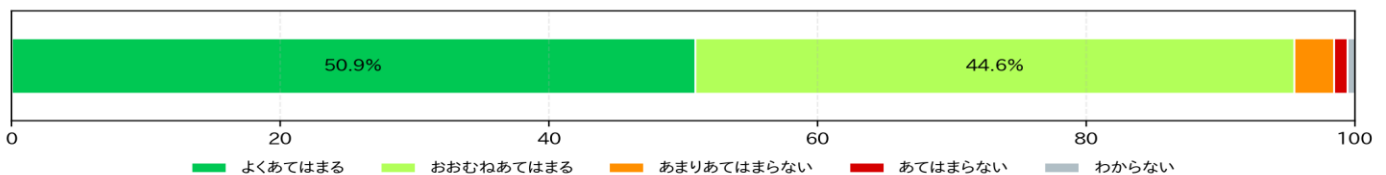


<Q11: 授業参観や行事など、保護者が学校の様子を知る機会の充実>

今年度 **95.5%** ← 前年度 97.3% / -1.8pt

参観・公開の機会が引き続き高く評価されています。学校の取組や学びの様子が見える化され、学校への信頼感・安心感につながっていると考えられます。

Q11 学校は、保護者が授業を参観する機会を設けている。(参観・懇談、水泳授業参観、運動会、音楽会等)

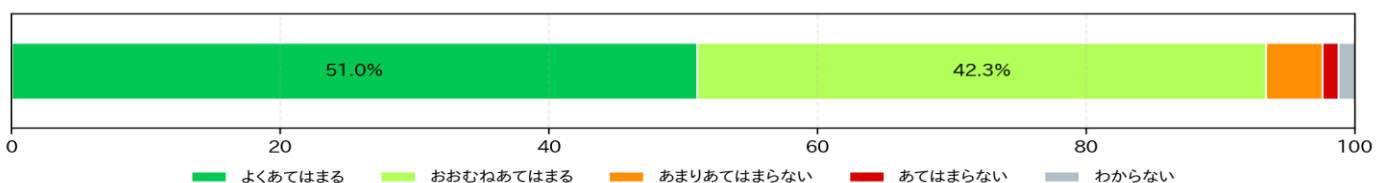


<Q15 子どもは学校生活を楽しんでいる>

今年度 **93.3%** ← 前年度 91.8% / +1.5pt

子ども自身が「学校は楽しい」と感じていることは、学びの意欲や登校の安定にも良い影響を与えます。学校行事での取組や学級活動等での活動内容の工夫が奏功していると考えられます。

Q15 子どもは、学校生活を楽しんでいるようである。(児童ごとに回答)



これらは、日々の教育活動を大切に進めてきた成果であり、今後も継続・発展させていきたい本校の強みであると受け止めています。

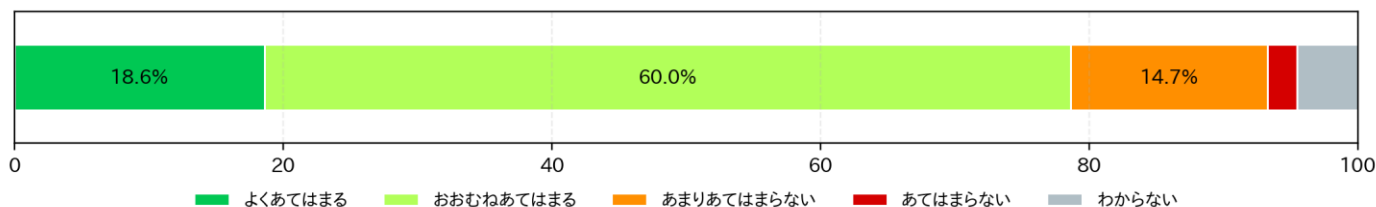
4 肯定的な意見が特に増加した項目

<Q10:施設・設備(学習環境の満足)>

今年度 78.6% ← 前年度 69.0% / +9.6pt

空調・掲示・音環境など、学びやすさに関わる改善の傾向が広がりました。まだ道半ばですが、確かな前進と捉えています。

Q10 学校の施設・設備は、学習環境としておおむね整っている。

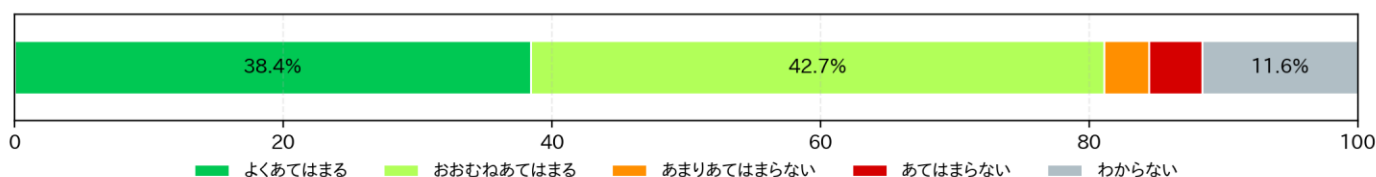


<Q18:クラブ活動・委員会活動への前向きな取り組み>

今年度 81.1% ← 前年度 75.3% / +5.8pt

子ども達のクラブ活動、委員会活動への取組の姿勢が前向きなものへと改善しています。引き続き、子ども達が主体的に取り組めるよう工夫していきます。

Q18 子どもはクラブ活動(4・5・6年生)を楽しみにしたり、委員会活動(5・6年生)に前向きに取り組んだりしているようだ。(4年生以上の児童分のみお答えください。)



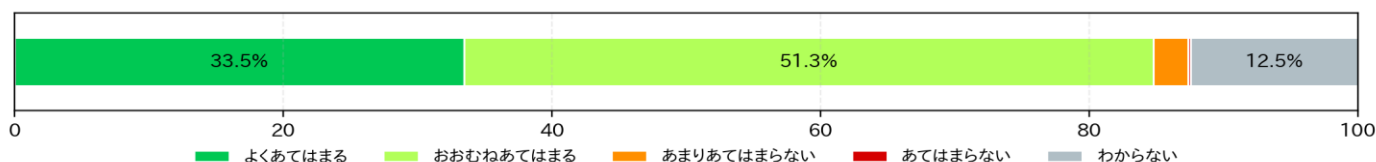
5 肯定的な意見がやや減少した項目

<Q10:発達段階に応じた人権意識を育む取組>

今年度 84.8% ← 前年度 86.3% / -1.5pt

人権意識を育む取組自体は大きく変更していないため、取組の発信が届きにくかった可能性があるかと捉えています。学校だより等での発信にさらに力を入れていきます。

Q08 学校は、発達段階に応じて子どもに人権を尊重する意識を育てようとしている。(パラリンピックキャラバン、シットイングバレー体験、人権作品展、アイマスク・車いす体験等)



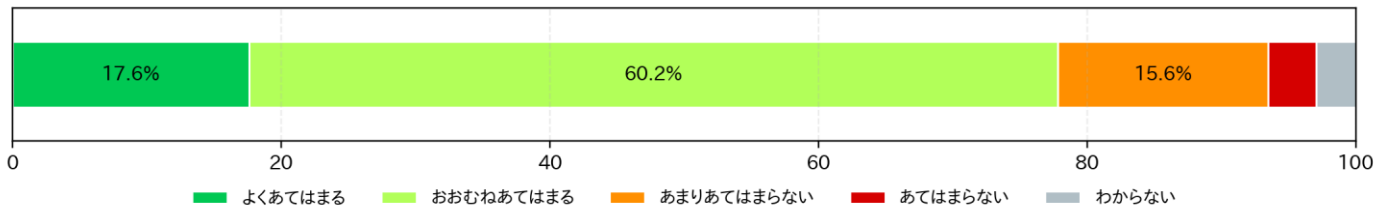
6 引き続き改善が必要な項目

<Q03:通知表の分かりやすさ>

今年度 **77.8%** ← 前年度 **77.0%** / +0.8pt

評価観点の用語や表現の分かりにくさがあるため、より伝わりやすい表現や補助となる説明資料「あゆみについて」の内容を検討していきます。

Q03 学校の通知表は、子どもの学習状況をできるだけわかりやすく示そうとしている。

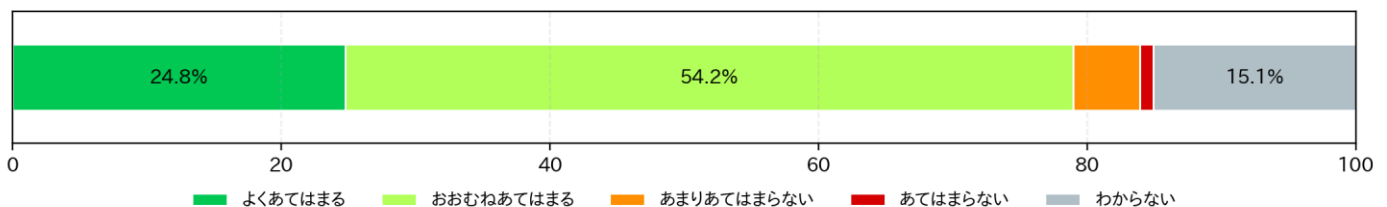


<Q07:相談のしやすさ>

今年度 **79.0%** ← 前年度 **76.3%** / +2.7pt

前年度に比べて改善されているものの、引き続きの取組が必要です。相談窓口の周知等に取り組んでいきます。

Q07 学校は、子どもの心身の健康について相談に応じてくれる。



7 おわりに

今回いただいたご意見は、「学校をより良くしていくための大切な声」として、教職員全体で共有しています。

今後も、**教育活動の充実、情報発信の工夫**を大切にしながら、子どもたちが安心して学び、成長できる学校づくりを進めてまいります。

引き続き、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。